

項目		説明
試料・情報の利 用目的 及び 利用方法	研究課題名	Disease Risk Index と移植成績に関する研究
	研究目的	Disease Risk Index (DRI)は疾患と病期を組み合わせた同種造血幹細胞移植の予後予測因子である。近年、改訂された DRI である refined DRI が報告された。Refined DRI について検証された報告は限られており、その有用性を確かめる必要がある。そこで、当院で移植を受けた症例を対象に後方視的研究を企画した。
	研究期間	2016年12月1日から2018年3月31日
利用する試料・情報の項目 (チェック[X]が入った項目を利用します)		<input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> だ液 <input type="checkbox"/> 臨床検査データ <input type="checkbox"/> 病理組織 <input type="checkbox"/> 排泄物(尿・便) <input type="checkbox"/> その他(記載して下さい) <input type="checkbox"/> 毛髪 <input checked="" type="checkbox"/> 診療記録
試料・情報の 管理について の責任者	研究責任者	金森平和
試料・ 情報を 利用す る者の 範囲	当センターでの実施診療科/部局等	血液内科
	共同研究の場合、共同研究機関および各施設での研究責任者	なし